

神埼地区

(後列左から) 松石宗将 牟田大樹
 (前列左から) 増田美咲 夜久琴美
 宮崎杏里 増田由佳



愛 笑夢 ぜいせい神埼♡(I am 神埼)



みどり地区

(後列左から) 中山舜介 森田拓斗 中島優英
 (前列左から) 牛島奨太 江壽大祐
 中村末希 大島友絵

笑顔!



白石地区

(後列左から) 久原詳一郎
 川田晃裕
 (前列左から) 毛利徹 本村優祐
 一ノ瀬蘭 西山友理

①ろいしで ②まんば求め
 ③きいきと ④ごと 気張っばい!!

組合員のみなさま、
 ご指導のほど
 よろしく願います。



本所

(後列左から) 田中恒大 小野剛
 梶原拓也 中山雅貴
 宮副啓司 畠山茂
 山下拓朗
 (前列左から) 徳久麻紀 森木いちな
 末次美咲 田上穂菜美
 上村瞳

Joy for All さが!

佐城

うどんと絵巻ぎずし作りに挑戦！
25年度最後のちやぐりんキッズクラブ



子どもたちは慣れない手つきながらも懸命にうどんを麺棒で伸ばした

佐城地区は3月8日、同地区中央支所でちやぐりんキッズクラブを開き、管内の小学生17人が参加しました。今回はうどんと絵巻ぎずし作りに挑戦。子どもたちは「自分たちで作ったうどんは、長さや太さがバラバラだったけど、がんばって作ったのでとてもおいしかった」と笑顔で話しました。



できあがった料理をおいしそうに頬張る子どもたち



中部

富士町のさらなる発展を目指す

富士町野菜花卉振興大会

富士町支所と同支所野菜花卉連絡協議会は3月4日、同町で25年度野菜花卉振興大会を開き、生産者や県・JA関係者ら約90人が参加しました。26年度は、富士町生産振興方策として①農業振興の実践と農家所得向上の実践②多面的な営農支援の実践③食の安全・安心対策の実践——に取り組みます。大会では「雑草の特性と防除について」の研修や「こころの健康」と題した講演、功労者表彰も行いました。



▲研修を受ける参加者

佐城
中部
神埼

佐賀広域ナス中間検討会

下半期の販売について協議



▲市場に向け単価の維持を呼び掛ける部会員

佐城、中部、神埼地区の施設ナス部会は3月6日、佐城地区中央支所で25年度佐賀広域ナス生産出荷中間検討会を開き、部会員ら約70人が出席しました。販売方針として①精度の高い産地情報を発信し有利販売に努める②単価の取れる階級での集中収穫③集出荷・選果経費抑制による農家所得の向上——に取り組みます。25年度は、6月末までに販売数量2070t、販売金額6億6000万円、販売単価キ口当たり320円を目指します。

佐城 基本的な栽培技術を確認

ミニキャロット栽培講習会

佐城地区牛津支所管内で3月19日、新規栽培者を対象としたミニキャロット栽培講習会があり、26年度から新たに栽培予定の生産者ら10人が参加。圃場の準備から播種、収穫までの一連の作業方法を学びました。今後ミニキャロットのメリットをPRし、共同選果機の導入や部会の立ち上げなど、タマネギやブロッコリーに続く露地野菜の振興に力を入れていきます。



◀ シーダテープを確認する生産者

中部

緑白綬有功章受章 横尾文三氏受章祝賀会

佐賀市で酪農を営む横尾文三氏の緑白綬有功章受章祝賀会が3月21日に開かれ、県内農業関係者ら約110人が出席しました。

横尾氏は、環境と調和した酪農経営を実践。また、日本での酪農教育ファームの普及に尽力し、酪農を通じた教育体験の実践や地域特産物と自社乳製品を組み合わせた商品開発など、地域農業の活性化に貢献したことが高く評価されました。



▶ 横尾氏は「今後とも地域資源を活用した環境保全型農業に取り組みたい」と話した

佐城 三日月支所年金友の会大会

三日月支所は3月6日、小城市のドゥイング三日月で25年度三日月支所年金友の会大会を開き、300人以上の会員が参加しました。

大会アトラクションとして、福富莉袈の歌謡ショー、かしまんにわか一座「はっぴい♡かむかむ」



による「うばすて山」にわか公演、ケロクケによるモノマネショーなどがステージで繰り広げられました。



諸富町支所のフレッシュミズ会は2月26日、同支所で和菓子作り教室を開き、焼き餅を作りました。

26年度も同会では、会員の意見を取り入れた年間計画を立て、新たに2人が仲間入りし、楽しく活動を行う予定です。

中部

フレッシュミズ会が和菓子作り

中部 佐賀市なんぶ支所管内青年部3支部合同交流会

佐賀市支部青年部の本庄支部と西与賀支部、嘉瀬支部は3月9日、西与賀小学校で3支部合同交流会を行い、3支部の青年部盟友や職員ら45人が参加。ソフトボールを楽しみました。

熱戦の結果、嘉瀬支部チームが優勝を果たしました。



みどり
笑顔で交流
シルバー会交流会



みどり地区女性部シルバー会は3月3日、同地区中央支所で全体交流会を開き、会員200人が参加しました。
講演では、「笑顔宅配便」の講師を務める林綾子さんが、バナナの叩き売り口上を行うなど交流を楽しみました。



講師の林さんは、新聞を声に出して読む、人と交わる、笑顔でいることなど物忘れ予防策を話した

午後は演芸交流会を行い、各地区がこの日のために練習してきた踊りを披露した



白石 ホールインワン量産

年金友の会グラウンドゴルフ大会



▲プレーを楽しむ会員

白石地区年金友の会は3月5日、福富多目的運動広場でグラウンドゴルフ大会を開き、9支所から選出された30チーム約180人が日々の練習の成果とチーム力を発揮しました。
同大会は、会員同士の親ばくと融和を図り、プレーを通して互いの健康を祝福し合うため開催しています。表彰チームは、次の通り。
かつこ内は支所名。
▽優勝||錦江A(錦江)▽準優勝||錦江C(同)▽三位||錦江B(同)。

みどり 高品質L球生産を目指す

みどり地区タマネギ出荷協議会



みどり地区^{たまねぎ}玉葱部会は3月6日、鹿島総合野菜集荷所で26年産タマネギの出荷協議会を開き、部会役員や市場関係者ら35人が参加しました。販売数量1万5000t、販売金額12億7000万円以上を目指します。
具体的には適期収穫と自家選別の徹底、計画出荷と予告販売、特選ブランドの取り扱い拡大により高品質タマネギの有利販売につなげます。また市場から、量販店等への直送販売、品質・出荷の安定を求める声が多く挙がりました。

▲「より早く・より太く・より長く」を合言葉に目標達成を目指す

白石 「信頼」と「ブランド確立」のために

管内各支所で生産者大会

ばりたい」と話しました。まに還元できるようにがんばりたい」と話しました。

白石地区たまねぎ部会は3月7日、管内9支所で生産者大会を開き、26年産の生産・販売計画などを確認しました。福富ゆうあい館で行った福富支所の生産者大会には、部会員約200人が参加しました。同支所部会は、同地区全体の26年産作付面積の約3割を占めています。

仙台中央青果協の佐々木洋課長は「良いタマネギを出荷してもらい、1円でも高く販売して皆さんに還元できるようにがんばりたい」と話しました。

▼市場からの情勢に聞き入る部会員



白石 最優秀賞に猪ノ口定さん輝く

県果樹生産改善共進会「早生温州みかん」の部

猪ノ口さんは「根域制限高畝マルチミカン栽培は、平地で栽培でき管理も行き届く。高齢化が進む中ではあるが、根域制限栽培農家が増えていくことを望む」と生産性の高い園芸農業の発展に期待を込めました。

白石地区須古支所の猪ノ口定さんは3月20日、「次世代へつなげ！佐賀の果樹振興大会」で行われた県果樹生産改善共進会「早生温州みかん」の部で最優秀賞と農林水産省生産局長賞を受賞しました。



▶受賞に微笑む猪ノ口さん

みどり イチゴ研修会と目ぞろえ会開催

みどり地区いちご部会は3月10～12日の3日間、管内5カ所の集荷所で研修会と目ぞろえ会を行い、生産者計113人が参加しました。

25年産の出荷の折り返しを迎えることから、後半も安定した品質の維持と、春へ向けた管理を再度確認しました。



みどり

太良地区女性部和牛部会が楽しくコサージュ作り

みどり地区管内の太良地区女性部和牛部会は3月5日、たら支所で座談会と手芸教室を行い、12人が参加しました。

手芸教室では、好みの柄のハンカチを使ってオリジナルのコサージュ作りを行いました。

白石 青年部全体研修会

白石地区青年部は3月15日、同地区中央支所で全体研修会を開き、9支部ごとに試験・研究した事の報告を行う「一支部一研究」の発表会を行いました。

同発表会では、タマネギ新品種の生育調査や集落排水による再生肥料の効果試験などの発表が行われました。



神埼

和食の基礎を学ぶ

女性大学で料理講習



神埼地区は3月4日、同地区中央支所でときめき女性大学in神埼を開き、女性部員や地域住民ら約80人が参加。25年度最後の活動として佐賀牛レストラン季楽本店の川崎忍氏を講師に迎え料理講習を行いました。



だしを取る時の昆布の取り扱いや、かつお節を取り出すタイミングなどの注意点を説明

参加者は「とてもおいしかった。これからは学んだことを生かして、おいしい料理を家族に作って食べさせたい」と話した

東部

体験農園プレオープンイベントで収穫体験

農業体験農園収穫祭



▲収穫体験を行う参加者

鳥栖市に新たに開園する農業体験農園「西しゃんファーム」で2月22日、プレオープンイベントとして農業体験農園収穫祭が行われ13人が参加。ダイコンやハクサイなどの収穫体験を行いました。

参加者は、同ファーム園主の西山利治さんと「緒方ファーム」園主の緒方義信さん、JA指導員からダイコンやハクサイ、ジャガイモ、ミニキャロットの生状態や収穫方法について説明を受け、手作業で収穫を行いました。

東部

25年度最後のちゃぐりんキッズクラブ

「ころころ畑」で春ジャガ植え



▲ジャガイモの定植を行う子どもたち

東部地区は3月1日、管内の小学生と保護者を対象に「ちゃぐりんキッズクラブ」を開き、農業体験や絵巻きずし作りを行いました。

農業体験では、同地区中央支所敷地内に作られたちゃぐりんキッズクラブ専用の畑「ころころ畑」で春ジャガの定植を行い、職員に教わりながら種イモを一つずつ丁寧に手作業で植えていきました。

その後、「ちゃぐりん」の読書会や季節の野菜を使った巻きずしやスープ、デザート作りを行いました。



東部 複合経営に新たな品目を

ミニキャロット新規作付者講習会

▼指導員の説明に耳を傾ける参加者

講習会では、①小さい面積で多収益②軽量野菜で重労働が少ない③播種してから短期間で収穫が可能といったメリットを紹介しました。

東部地区は3月4、5日、JAグリーンパレスで新たな露地野菜として推進しているミニキャロットの新規作付者講習会を行い、約50人が参加しました。同地区では25年9月からミニキャロットの作付けを開始しており、農談会や女性部を通じて作付けの推進を行っています。



神埼 神埼支所女性部生活学級閉講式

部員間の交流楽しむ



風呂敷の活用術を学ぶ参加者

講演後は、風呂敷を使って「ドリンクカバーになる包み方」やおしゃれな買い物袋にもなる「しずくバック」などの活用術を学びました。

神埼支所女性部は3月28日、同支所で25年度生活学級閉講式を開きました。会員約60人が参加し、25年度の活動報告や講演会、お楽しみ抽選会を行いました。講演会では、(株)サンギの松山一宏氏が「歯の健康について」と題して虫歯や歯周病の原因、歯を磨く時のポイントについて講義しました。

神埼 年金友の会グラウンドゴルフ大会

神埼地区年金友の会は3月19日、日ノ隈公園グラウンドで「第5回グラウンドゴルフ大会」を開きました。

順位結果は次の通り。かっこ内は支所名。(敬称略)
◇団体の部▽優勝=川崎チーム(境野)▽2位=平ヶ里チーム(神埼)▽3位=神納チーム(同)
◇個人の部▽優勝=古沢尚太(神埼)▽2位=富石紀寿男(境野)▽3位=梅崎陽子(西郷)



神埼地区は3月17日、同地区中央支所で畜魂祭を開き、肥育牛部会や酪農部会、行政・JA関係者ら50人が参列しました。榑田神社の宮司が厳かに神事を行い、家畜に感謝するとともに、畜産事業の発展を祈願しました。

神埼 肥育牛部会・酪農部会が畜魂祭行つ



東部 八朔13t出荷

東部地区の麓野菜集出荷所で3月27日、八朔の集荷と出荷作業が始まりました。

25年12月に収穫し、3カ月余りの貯蔵期間を経て、糖度を増す熟期に出荷を行います。生産者らは手作業で選果や箱詰めし、主に福岡県や佐賀県内に出荷しました。



県内の児童福祉施設11カ所とユニセフへ「愛の募金」贈る

JA佐賀県女性組織協議会

この活動は、昭和54年の国際児童年を契機に行っているもの。「助け合い」の心を第一に、部員の善意を社会に生かすために30年以上に渡り県独自の統一運動として展開しています。

JAさがでも、各地区の女性部部长が県内児童福祉施設を訪問し、寄付金を手渡しました。



▲武雄市にある「くろかみ学園」へ寄付金を手渡す
JA佐賀県女性組織協議会岸川副会長
(右から3番目)

JA佐賀県女性組織協議会は、県内JA女性組織で取り組む「愛の募金」活動で寄せられた浄財約180万円を県内児童福祉施設11カ所と佐賀県ユニセフ協会に贈呈しました。



基本管理の徹底で安定生産と品質向上を目指す

次世代へつなげ！佐賀の果樹振興大会



▲がんばろう三唱を行う参加者

26年度は基本管理の徹底による安定生産と品質向上を目指し、さらに26年度から3年間は「次世代へつなげ！佐賀の果樹オンライン運動」を展開し、「何か一つ誇れる果樹産地づくり」に取り組めます。

JAグループ佐賀園芸特産振興協議会と佐賀県果樹研究部会連合、佐賀県果樹技術者協議会は3月20日、小城市内で「次世代へつなげ！佐賀の果樹振興大会」を開き、県内の果樹生産者や県・JAの関係者ら約450人が参加しました。



虫見板5万枚作製

JAグループ佐賀は「虫見板」を作製し、管内の水稻農家へ5万枚を配付します。害虫の早期発見と適期防除の実施で良質米栽培へつなげます。

虫見板は黒いA4サイズの下敷き状のもので、1cm単位でメモリが付いており、害虫の種類や発生量が一目で分かります。



農作業危険個所改善コンクール 優良賞受賞



JAさがが農業機械課で取り組んでいる「JAグループ佐賀農作業安全推進運動」が、25年度「農作業危険個所改善コンクール」で優良賞を受賞しました。

チラシやテレビCMでの啓発、各地区での農作業安全研修会などの取り組みが評価されました。



佐賀牛レストラン季楽でTV番組を収録

佐賀牛レストラン季楽本店で3月25日、RKB毎日放送の旅情報番組「列車に乗って」の収録が行われました。

今回はタレントの武田修宏さんと、クリス松村さんが出演。武田さんとクリスさんは「佐賀牛ステーキ」と「佐賀牛せいろ蒸し」のコース料理を堪能し絶賛しました。



情報Box JAグループ佐賀では「宅配弁当」新規加入者募集キャンペーンを行います。

キャンペーン期間

平成26年 **4/7**

平成26年 **6/27**

JAグループ佐賀

新規加入者
募集キャンペーン

JAふれあい食材宅配さが



JAの宅配弁当が1週間(平日)



ご高齢の方
一人暮らしの方



毎日の買物に
お困りの方

農作業で
忙しい時期に



半額!!

- 3つの特徴**
- ① 塩分・カロリーひかえめ
 - ② 合成着色料・合成保存料未使用
 - ③ アレルギー・栄養価表示で安心

新規ご加入者の方は、はじめてご加入の日から平日**5日間、半額**でお試しいただけます。



レンジで温めると、管理栄養士が作った毎日変わる飽きない献立

安全・安心な素材で、栄養バランスにこだわったお弁当を、JAのふれあいさんがお届けいたします!

3コースからお好きなコースを選べます。

月火水木金 5日間毎日宅配
(土・日・祝日は休み)

お弁当コース(A)

ごはん
プラス
おかず4品

500kcal 標準

5日分(月～金) 2,675円(税込) [-食塩当り535mg] [-食塩当り496mg]

キャンペーン対象
5日間の価格 1,335円(税込) [-食塩当り267mg]

2,475円(税込) [-食塩当り496mg]

1,240円(税込) [-食塩当り248mg]

おかずコース(B)

おかず
6品

400kcal 標準

5日分(月～金) 2,825円(税込) [-食塩当り565mg] [-食塩当り523mg]

キャンペーン対象
5日間の価格 1,410円(税込) [-食塩当り282mg]

2,615円(税込) [-食塩当り523mg]

1,310円(税込) [-食塩当り262mg]

おかず彩食八菜コース(C)

おかず
8品

600kcal 標準

5日分(月～金) 3,450円(税込) [-食塩当り690mg] [-食塩当り638mg]

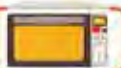
キャンペーン対象
5日間の価格 1,720円(税込) [-食塩当り344mg]

3,190円(税込) [-食塩当り638mg]

1,595円(税込) [-食塩当り319mg]

レンジでの温め方
(500Wの場合)

●お弁当コースの場合 …………… 約2分 ●おかずコースの場合 …………… 1分30秒



①お申し込みは?
お近くのJAへ
ご連絡下さい。

②ご注文は?
一週間単位(5日間)
※お申し込みは必ずお電話です。

③お届けは?
JAのふれあいさんが宅配いたします。毎週月曜日から
金曜日までの5日間、毎日17時頃までにお届けいたします。
※土・日・祝日・年末年始は配達いたしません。

④お支払いは?
お支払いに便利なJAの口座振替を
ご利用下さい。(月1回引落し)

※JAでは、トイレットペーパーや洗剤などの日用品(「JAくららの宅配便」)でもお申し込みいただけます。日用品の支払いはお取りの月、ぜひJAにご依頼下さい。

お問合せ
お申し込みは

JAさが本所食材センター
☎ 0952-97-7208
FAX 0952-97-7213
佐賀・佐賀市・福岡県・筑前・筑後(三橋町・高橋)・
神埼地区の食材加入者様については、JAさが本所
食材センターの電話番号をご利用下さい。

佐賀市中央食材センター ☎ 0952-30-9478
からつ食材センター ☎ 0955-78-3240
伊万里食材センター ☎ 0955-23-5575
武雄食材センター ☎ 0954-22-2294
鹿島食材センター ☎ 0954-63-2265
白石地区食材センター ☎ 0952-84-5113

安心です!JAの宅配弁当

◎基本は手渡しですが、お留守にしている方も保冷剤を入れてお届けするので暑い日でも安心です。
◎お食後は翌日(営業分は翌週月曜)回収し、再利用します。
◎定例検査(微生物検査)を徹底しています。
◎原材料等は合成着色料・合成保存料を使用していません。
◎アレルギー表示・エネルギー栄養価も表記しているので安心です。

みんなの 広場

名前：^{いとやま}糸山めるもさん（21歳）
（佐賀市三瀬村）

職業：接客業

趣味や休日の過ごし方は？

友人とショッピングや旅行に行ったりします。

理想の男性像は？

小栗旬のようなかっこよくて、優しい人。

農業について一言

私の家も農家なので、自家産のお米を毎日おいしくいただいています。

これからも感謝の気持ちを持って、家の手伝いをしていきたいと思います。



ご両親の名前

宮崎 康輔さん（お父さん）
未幸さん（お母さん）

（佐賀市）

ご両親から一言

優しい強さを持った男の子に。
ほのかに周りを癒す、かわいい女の子に。
心身共に丈夫で元気な男の子に。
すくすく成長してね。いつも見守っているよ。

好きな食べ物／将来の夢

優伍くん：うめぼしおにぎり／サッカー選手
穂乃花ちゃん：餅／プリキュア
丈太郎くん：キュウリ／動物のお世話

うまもず

^{みやざき ゆうご}宮崎 優伍くん
（5歳）

^{ひょうたろう}丈太郎くん
（1歳）



^{ほのか}穂乃花ちゃん（3歳）

名前：^{のうどみ よしゆき}納富 由幸さん（64歳）
^{きよえ}清江さん（63歳）
（佐賀市大和町）

結婚歴：38年目（昭和50年）

夫婦円満の秘訣は？

夫婦2人でこんにやく作りに真剣に取り組んでいるため、言いたいことがあると我慢せずしっかり言い合っています。また、束縛せず互いを尊重し合っているところです。

健康の秘訣は？

由幸さん：温泉に適度に行き、身体の疲れをとってリラックスしています。

清江さん：家で花を育てたり、友達と食事や花などを見に行き、ストレスをためない生活です。

お互いへのメッセージ

清江さんへ：手作りのこんにやくは1人では出来ないもので、健康で長生きをしてもらい、一緒に末永くこんにやくを作っていきましょう。

由幸さんへ：健康で長生きをしてください。これからも地域の人々を大切にしていきたいです。

